

奈良市議会議員

もり た かず なり

森田 一成

奈良市議会活動報告



新ごみ処理施設建設の関連予算

奈良市議会の森田一成は、市が新年度予算案に盛り込んだ新たなごみ処理施設「クリーンセンター」建設のための関連予算について、地元の七条・都跡地区で成熟した議論を経ていないと指摘。私は幹事長を務める会派「自由民主党」に加えて「公明党」「日本維新の会」「新世の会」の4会派の調整をし、センター関連予算を削除した修正案を提出し、市議会は賛成多数でこれを可決しました。昨年度の私の議会活動を「報告いたします」。

新ごみ処理施設建設の関連予算

4会派まとまり修正案提出し可決

「地元の七条・都跡地区で成熟した議論経ていない」

奈良市議会の森田一成は、市が新年度予算案に盛り込んだ新たなごみ処理施設「クリーンセンター」建設のための関連予算について、地元の七条・都跡地区で成熟した議論を経ていないと指摘。私は幹事長を務める会派「自由民主党」に加えて「公明党」「日本維新の会」「新世の会」の4会派の調整をし、センター関連予算を削除した修正案を提出し、市議会は賛成多数でこれを可決しました。昨年度の私の議会活動を「報告いたします」。

市のごみ処理施設「環境清美工場」(左京5)は、建設から40年が経過し、近年は炉が停止するトラブルに見舞われることが続いています。市は大和郡山市や生駒市など近隣4市町と共同で新たなクリーンセンターを建設して運用する「広域化」を目指し、七条地区での建設を目指しました。

また私たちが指摘で、市が小学生に提供している学校給食が、文部科学省が定める栄養価(カロリー)に満たないことがわかりました。写真。文科省の基準は650キロワットですが、昨年6月の市の給食の

学校給食のカロリー不足指摘

減額予算から活用求める

また私たちが指摘で、市が小学生に提供している学校給食が、文部科学省が定める栄養価(カロリー)に満たないことがわかりました。写真。文科省の基準は650キロワットですが、昨年6月の市の給食の

市のごみ処理施設「環境清美工場」(左京5)は、建設から40年が経過し、近年は炉が停止するトラブルに見舞われることが続いています。市は大和郡山市や生駒市など近隣4市町と共同で新たなクリーンセンターを建設して運用する「広域化」を目指し、七条地区での建設を目指しました。



小学校給食 令和4年6月15日



小学校給食 令和5年11月22日

私は昨秋、所属する奈良市議会の会派「自由民主党」のメンバーらと仲川市長と共に上京し、西ノ京西南北線や六条奈良阪線などの改築事業費に充てられている社会資本整備総合交付金、JR新駅を中心とした新産業拠点と連携した道路整備促進などの大型事業に対する新年度予算の要望のため、国土交通省や財務省を訪れ陳情しました。写真。

特に京奈和自動車道整備やJR新駅へのアクセス道路整備については、スピーディーな整備を国に求め、奈良市のまちづくりのための財政支援を要望しました。



国にまちづくり予算を要望

平均カロリーは647キロワット。11月は平均625キロワットしかありませんでした。私たちは子どもたちの栄養不足が懸念されるとし、減額修正した予算の3億3000

万円から、栄養価の高い給食を提供するために必要と市が試算している1億円をすくさま活用するよう、仲川元庸市長に求めました。



区への建設予定地決定のプロセスが不明慮であることなどを指摘し、会派を超えて修正案をまとめ提出しました。クリーンセンター関連の予算以外にも市が提出した新年度予算案には、宿泊税導入の検討や、サマルカンド・オーストラリア訪問など、現時点で緊急性や必要性に疑義があり、「無駄」ともいえる事業費が散見され、私たちは修正案でこれら約3億3000万円

を削除。修正案は4会派に加えて共産党、一部の無所属議員が賛同し、賛成31、反対5の賛成多数で可決しました。

- 所属団体 役職
- 都跡地区子供会顧問
 - 三条・四条大路2・3丁目子供会幹事
 - 北大和高等学校同窓会会長
 - 奈良西ライオンズクラブ会員
 - 奈良市ウエイトリフティング協会副会長

- 少林寺拳法奈良中央道院顧問
- 国際空手道連盟極真会館 奈良支部相談役
- 奈良商工会議所青年部朋友会会員
- 奈良市ラグビーフットボール協会副会長

